

みよしの未来をつくる

まち・ゆめMOOK むっく

三次市まち・ゆめ基本条例



まち・ゆめストーリー へん 小学生編

ぼくたちを見守ってくれる あたた 温かいまち

あお す そら ひろ あさ ひかり
青く澄んだ空がどこまでも広がり、朝のおだやかな光が
さしこんでいる。きょう はじ てんき よ
今日はとても天気良さそう。
ひとびと かつどう はじ なか たの しょうがっこう む
人々の活動が始まる中、楽しそうに小学校へと向かう
こ すがた
子どもたちの姿があります。



もくじ

まち・ゆめストーリー（小学生編） へん P.2～11

自分のまちの地域活動 ちいきかつどう P.12～13

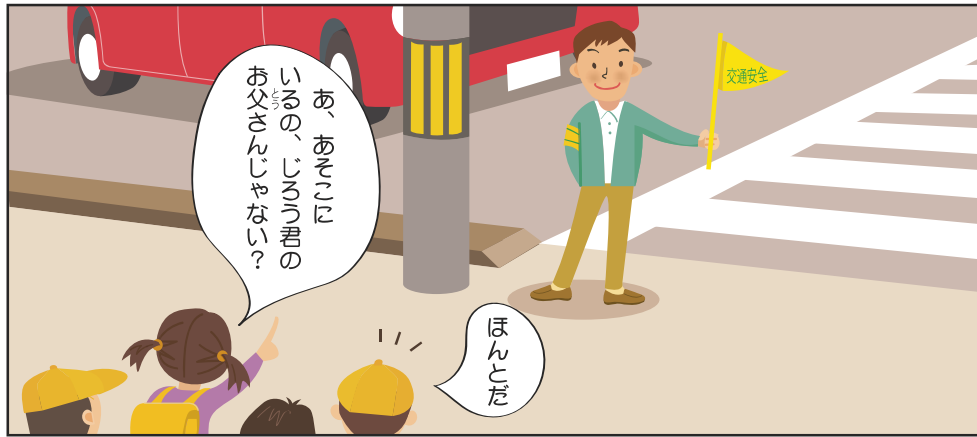
まち・ゆめストーリー（中学生編） へん P.14～22

みよしし へいせい 平成18年4月1日より「まち・ゆめ基本条例」 きほんじょうれい を
しこう しみん しぎかい し きょうどう すべ しみん しあ
施行し、市民、市議会、市が協働して、全ての市民の幸せをめざし
てまちづくりを進めています。

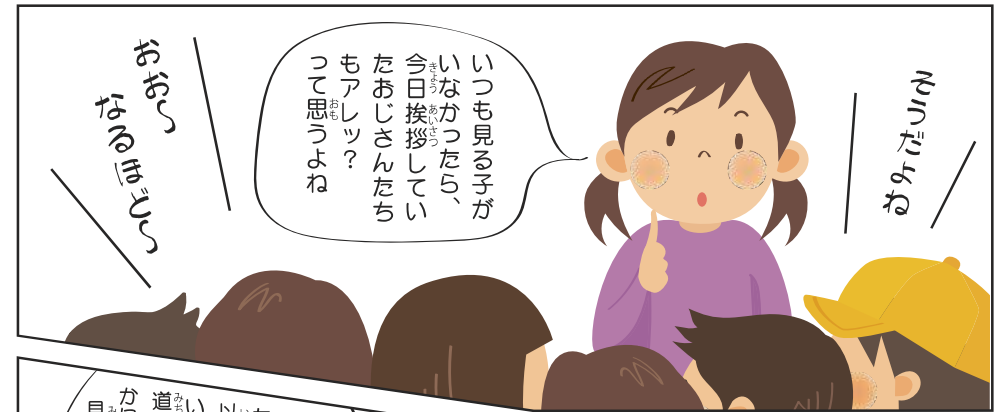
この「まち・ゆめMOOK」は、子どもたちに「まち・ゆめ基本条例」 きほん
じょうれい かか りかい に掲げる「まちづくり」について理解してもらおうと、マンガによっ
てわかりやすく紹介しています。

※タイトルのMOOKとは、magazin（マガジン）とbook（ブック）を合わせた造語で、
ぜっし ちゅうかんてきせいかく ことば
雑誌と書籍の中間的性格の本を表す言葉です。

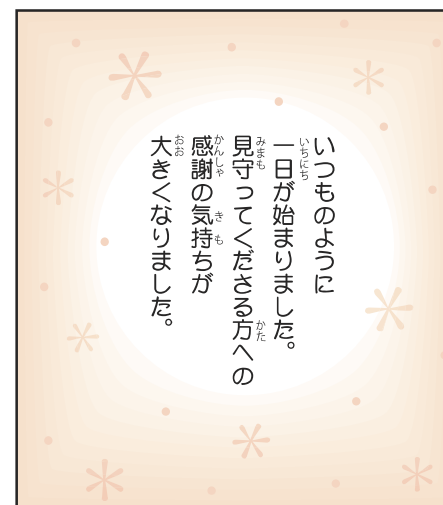












自分のまちの地域活動

三次市では、さまざまな地域活動が行われています。その中の活動の一部と子どもと関係の深い活動を見ていきましょう。

地域の清そう活動

ごみの落ちていないきれいなまちにしようと、きめられた日にみんなが清そう活動をしています。



登下校の見守り活動

毎朝、保護者や地域のみなさんが、交差点などで子どもたちの安全を見守っています。



犯罪などの予防効果にもつながります。

地域の方にインタビュー活動

子どもたちが、地域の方にインタビューなどを通じて、もつと地域を知ろうという活動です。



ふるさとを肌で感じられる活動ですね。

まち・ゆめストーリー 中学生編 ～みんなでつくる楽しいまち～

つきひ なが ちゅうがくせい せいとかい しっこうぶ
月日が流れ、中学生となった8人の子どもたちは、生徒会執行部
かっどう すす ひ ほうかご いえじ
に入りいろいろな活動を進めていました。ある日の放課後、家路へ
いそ せいと ぶかつどう はげ せいと かっどう
急ぐ生徒や部活動に励む生徒など、それぞれがそれぞれの活動へと
む 向かっています。



ちいき こめ やさい きゅうしやく さいりよう
地域でできた米や野菜を給食の材料にしようと
いろいろな人が協力して取り組んでおられます。

ふるさとランチの
取組み
ふるさとランチの
野菜を作る人、給食を作る人、
顔が見えます。子どもたちは、
食べ物への興味がわき、「感謝の
気持ち」を「食事の大切さや楽しさ
を理解すること」などの「食べ
る力」を身につけています。

おいしい給食でうれしい♡
子ども



うれしいが
いっぱい!

みんなが関わって協力

生産者

(米や野菜を作る人)

自治組織

(食材を調達する人)

学校・保育所

市役所

ちいき 地域の子どもに
食べてもらえる
せいさんしや 生産者や子どもが
喜んでくれる
こども 子どもが残さず
食べた
ちいき 地域の子ども達が
いきいきとしている

メモ



